

# アドバイスファミリー「お住まい拝見レポート」

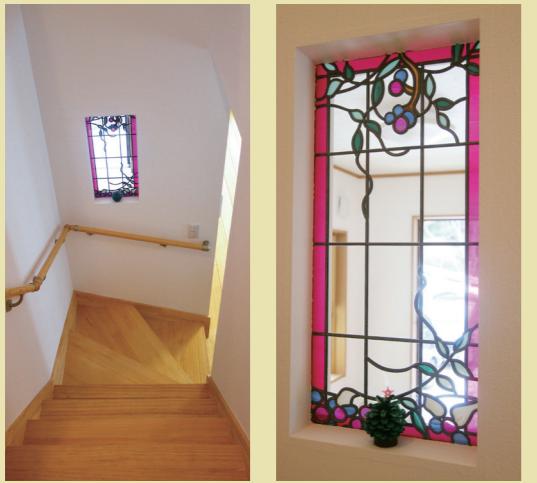
もみの木のおかげで風邪知らず!!  
家族の笑顔と木の温もりに  
あふれた心地よい家。

次世代の住まい  
**CASE 22**  
宮城県大崎市  
**Aさんの家**  
取材日／2011年12月



CASE22:宮城県大崎市 Aさんのお宅

家族構成:夫・妻 ご主人のお父さま  
延べ床面積:36.9坪 部屋:5LDK  
こだわり設備:オールもみの木床材 スピンドル壁



玄関ホールのアクセントに施したステンドグラスは、階段側の明かり取りを兼ねたインテリアにも。



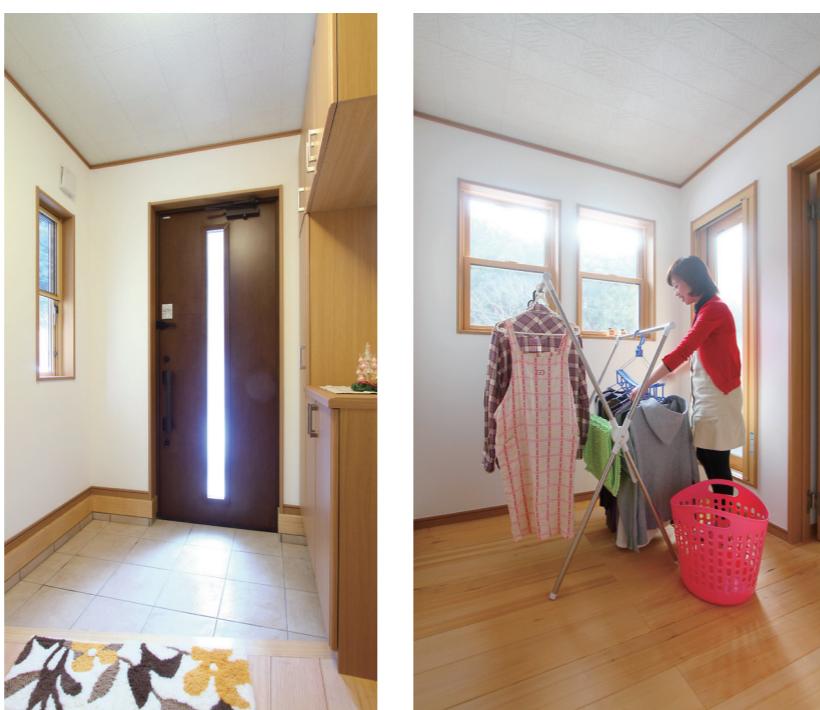
キッチンの奥は洗面脱衣所。家事動線を考慮した回遊性のある間取り。



料理が得意なご主人も一緒にキッチンに立てるよう、スペースを広めに、シンクも90cmの高さにオーダーしました。  
家事をしながら2人の会話を弾みます



2間続きの和室のひとつはお父さまの部屋。  
襖の裏表に地名の「松」と町花の「コスモス」の柄を選んだのは和室にこだわったご主人のアイデア。



2Fのスペースを広く取るために玄関上部の吹き抜けをあきらめましたが、明かり取りのガラスが入ったドアで明るさを確保しました。  
バルコニーへ出入りできる2Fホール。  
冬場や雨天時は物干しスペースとして活用。  
朝干すと午後には乾いているとか。

初めての冬を迎えてアドバイスホームの温かさにびっくりしたというAさんご夫妻。「毎年この時期必ず風邪を引くのに、今年は大丈夫なんですね。冬場でも裸足で廻りこせるもみの木の床の快適さに大満足の様子でした。



リビングダイニングはもみの木の床と腰壁を配して木の温もりあふれる空間に。  
やわらかな雰囲気を演出するオフホワイトのカーテンは奥さまのチョイスです。

「玄関ドアを開けて中に入ったときの空気の感じや足に触れるもみの木の床の感触がすごく良かつたんです」アドバイスホームで新築された上司の方の紹介で、2010年の9月に訪れた名取市のりんくうタウンのモデルハウスで、「直感的にニニだと思つた」と、もみの木の家を建てる事を決めたAさんご夫妻。

2、3年のうちで実家を新築し、ひとり暮らしのお父さまと一緒に住もうと計画していましたが、そのときはまだ家の具体的なイメージはほとんど描いていなかつたそう。「家は価格が安いればいいとしか思つていなかつたのに、家族が健康でいられる家というコンセプトにすっかりはまつてしまいまして」とご主人。消臭、調湿効果のある天然木ク材のもみの木はもちろん、キッチンの遠赤外線クリッキングヒーターに「本気で健康のことを考えている会社だ」と感じたことが、大きな決め手になりました。「営業担当のスタッフの方が話しやすく、思つたつぶり語り合えたので納得の家づくりができました」と奥さま。将来の家族のことも考えながら、それぞれの思いを形にした心地よい住まいができました。

一年前の十一月にお引渡しさせて頂いた同じ会社のO様からのご紹介でモデルハウスにご来場下さったのがA様との出会いでした。新婚生活をスタートされたばかりで幸せいっぱいの雰囲気でした。会社の近くにご主人のお父さまがお一人で住んでいるので、早くお父さまと一緒に住みたいとのお話を頂きました。その思いに応えるべく、家造りが始まりました。お引渡し前にもかかわらず、O様には参考のために建築現場を見学させて頂きました。また、当社の宿泊体感モデルにもお泊り頂き、モミの木の良さを体感頂きました。

そしてA様ご家族の思いのこもった素晴らしい家が完成しました。これからも長いお付き合いとなりますが、どうぞ宜しくお願ひ致します。A様皆様の御幸せを心より願っております。



担当より一言  
営業  
清水嶋



奥さまが提案されたリビング階段は、何気なく腰掛けてくつろげるスペースとしてご主人のお気に入りに。